

～区内2大学の学生による初の共同企画・運営！～ 地元企業×地元大学生の交流会 「Cross Meeting」を開催します



横浜市を代表する金沢臨海部産業地帯で働く地元企業の方と、区内の関東学院大学、横浜市立大学の学生との交流会を開催します。

今回は、金沢臨海部産業地帯の主要な業種である製造業に焦点を当て、学生がものづくりの面白さを感じられるとともに、企業にとっても学生ならではのアイデアを感じられるワークショップ形式の企画です。

※関東学院大学と横浜市立大学の学生による共同企画・運営は初めてとなります。

【経緯】

金沢区では、平成 25 年度から区内 2 大学と連携して、地元企業の「魅力」を取材し、学生、地域へ発信しています。昨年度から、これまで協力していただいた企業の方々と、2 大学の学生との交流の場を設けています。

今回は、学生に地元企業をより身近に感じていただけるよう、交流会の企画・運営を、関東学院大学の**新井信一**（人間共生学部教授）ゼミ 2 年生と横浜市立大学の**吉永崇史**（国際総合科学群准教授）ゼミ 3 年生が行います。ゼミのテーマである、課題解決を通じたビジネス研究や経営組織論研究の一環として、地元企業と大学生の相互理解促進の場づくりに取り組みます。



開催概要

【日時】 平成 28 年 12 月 7 日（水） 16 時 30 分～19 時 00 分

【場所】 関東学院大学横浜・金沢八景キャンパス 2 号館 2 階教職員ホール
（横浜市金沢区六浦東 1-50-1）

【参加者】 企業：金沢区工業団体連絡会加盟企業 6 社（12 名）

（参加企業：海洋電子工業(株)、^カイ^シ化成(株)、昭和精工(株)、日本リライアンス(株)、
(有)双葉印刷所、横浜機工(株)）

学生：関東学院大学、横浜市立大学に在籍する学生 20 名程度

【内容】 ものづくりを体験するワークショップ

企業と学生の混合グループをつくり、「金沢区内の場所」と「ターゲット」をもとに、金沢区に「欲しいもの」を考え、形にし、ものづくりの流れを知り、面白さを感じるワークショップです。



6 月の Cross Meeting の様子

【裏面あり】

報道機関の方へ・・・

取材をご希望の方は 12月6日(火)までに金沢区区政推進課までご連絡ください。

※ キャンパスタウン金沢とは

関東学院、横浜市立大学と金沢区役所は、平成20年11月に協定を締結し、大学の専門的な知識、学生の行動力や斬新で柔軟な発想を生かし、「学生街としての賑わい」「学生が活躍する街」の創出など「**キャンパスタウン金沢(大学のあるまちづくり)**」を進めています。本プロジェクトでも学生の目線を生かして、地元企業の魅力(いいとこ)を発信します。



お問合せ先

- ◆本イベントについて
金沢区区政推進課長 伊倉 久美子 Tel 045-788-7720
- ◆各大学の取組について
関東学院大学 広報課係長 鈴木 敦 Tel 045-786-7049
横浜市立大学 学生・キャリア支援課長 上野 修 Tel 045-787-2090